

# 第15回 しあわせを呼ぶコンサート



## 第1部：合唱

みんなだれかが好きになる  
ふるさと

ベートーヴェン交響曲第9番 第4楽章  
「歓喜の歌」より抜粋

(独唱) ソプラノ：原田真以子 アルト：佐藤寛子  
テノール：渡辺大 バス：鐘皓

### 【出演】

いぬくら/うえるぷらんとMIYAMAE  
旬彩厨房じんべい/しらはた/セルフ宮前こぼと  
トゥーランブラン宮前/長尾けやきの里  
陽だまり/みずき/宮前ハンズ/宮前ふれあいの家  
宮前フレンズ/宮前ブロッサム/れいんぼう川崎

しあわせフィルハーモニー 指揮：久保田悠太香

### 【賛助出演】

アンサンブル・シェーネ/混声合唱団南生田コーラス有志  
廿声コーラス・ヴィオレッテ/廿声コーラス・ドルチェ  
高津市民合唱団有志/高津メンネルコール有志

合唱指導：齋藤新/住吉和子/清水一成

## 第2部：ゲスト・ステージ

### 魅惑のタンゴ



ヴァイオリン  
木野雅之



ベース  
田辺和弘



パントネオン  
京谷弘司



ピアノ  
淡路七穂子



ダンス  
ギゼルモボイド  
& 間々田佳子

#### 〈演奏曲目〉

ラ・クンパルシータ  
フェリシア  
リベルタンゴ  
ジェラシー  
荒城の月/他

【オーケストラ】

しあわせフィルハーモニー 指揮：久保田悠太香

2014年9月5日(金) 13:30開演 (12:30開場)

## 宮前市民館大ホール

東急田園都市線宮前平駅下車 徒歩10分  
川崎市宮前区役所となり ※車でのご来場はご遠慮下さい。

### 先着順・入場無料

※800席 お席に限りがありますので、あらかじめご了承下さい。

ロビーにて施設や作業所で制作した物品等の販売も行います。



## ●指揮:久保田 悠太香 (くぼた ゆたか)

1972年フランス・ツール市音楽院終了後、同市オペラ座と交響楽団にてヴァイオリニストを務める。79年より指揮の道に進み、東京・イギリス・ドイツ・イタリアで研鑽を積む。

89年南ドイツ室内オーケストラを指揮してデビュー。91年よりヨーロッパのメジャー・オーケストラの首席を務める日本人演奏者を集めて結成された「ユーロ・ジャパン・オーケストラ」の常任指揮者に就任。高度な演奏技術と様々なジャンルの曲を音楽性豊かに表現するヴィルトゥオーゾ・オーケストラとしてヨーロッパに衝撃を与える。オーストリアのプレゲンツ音楽祭、スイスのアスコナ、ロカルノ音楽祭をはじめフランス、ドイツの各地の音楽祭に毎年出演し、その演奏はスイス国営放送でオン・エアされる。スイスのルガーノ国営放送交響楽団に初めての日本人指揮者として客演。バロック音楽からスイスの現代曲までを演奏し、放送のための録音を行う。イタリアのヴェローナ・フィルハーモニー・オーケストラに客演。

また教育の分野でも「悠指揮法 & 音楽研究会」の代表として各地にクラスを開設し後進の指導に力を注いでいる。



## ●バンドネオン:京谷 弘司 (きょうたに こうじ)

日本が誇るバンドネオン奏者。今は亡きアルゼンチンタンゴの巨匠アストル・ピアソラから「近い将来アストル・ピアソラのライバルとなるコウジへ!素晴らしい音楽に乾杯!」と喜びのメッセージを受ける。20歳で日本のタンゴ史に残る楽団である早川真平とオルケスタ・ティピカ東京の第一バンドネオン奏者となり、常に第一線で活躍し、その演奏力は本国アルゼンチンでも知られる存在である。

1998年8月オルケスタ・ティピカ東京のアルゼンチン公演にバンドネオンソリストとして参加。2002年グラナダ・タンゴ・フェスティバルに自身のカルテートで公演を行いスタンディングオベーションの大喝采を受ける。2003年東京オペラシティコンサートホールでチョン・ミョンファン指揮による「ミサ・タンゴ」(日本初演)にバンドネオンソリストとして出演。2010年9月、キューバ国立交響楽団に招かれ、バンドネオンソリストとしてピアソラナンバーを演奏。2014年4月、横浜みなとみらいホールにて《オルケスタ・ティピカ東京最後の第一バンドネオン奏者 京谷弘司》コンサートが催され、好評を博す。また、毎年春の宮崎国際音楽祭に招かれ、ヴァイオリンの徳永二男氏とカルテートを組んで演奏活動を行う。

コンサート活動のほかに、作曲、編曲にも意欲を燃やし、タンゴに対する真摯な姿勢はその音楽性にも現れ、聴いた人の心に深く感銘を残している。

## ●ソプラノ:原田 真以子 (はらだ まいこ)

3歳よりピアノを始め、15歳より声楽を始める。福岡女学院高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部演奏学科声楽専攻卒業。その後、英国王立音楽院声楽科に進学し、同音楽院の卒業演奏試験において最優秀賞クリフトン賞を受賞。在英中より様々なコンサートに出演し、03年にはOpera School in Wales主催による「オペララクメ」の主役ラクメに抜擢、英国各地にてラクメを好演した。帰国後、日本フィル公演ソリスト、第九等のソリスト、椿姫をはじめとするオペラ出演など、東京、名古屋、福岡、佐賀など全国各地のコンサートに出演し、好評を得ている。

二期会会員。港区にて音楽教室を主宰。www.shiroganemusic.com

## ●ヴァイオリン:木野 雅之 (きの まさゆき)

桐朋学園を経て1982年ロンドンのギルドホール音楽院に入学。Y.ニーマン、N.ミルシュタイン、R.リッチ、I.ギトリスの巨匠に師事。83年イタリア・ロドルフォ・リビツァー国際コンクール優勝。84年ロンドン・カール・フレッシュ国際コンクールにて最高位とW・H・スミス賞と聴衆賞を獲得。85年パリ・メニュー・ヒン国際コンクールでサロン音楽特別賞を受賞。88年ベルリン・ルッジェーロ・リッチ国際マスター・コンクール優勝。90年アメリカ・パームビーチ招待国際コンクール優勝。

現在日本フィルハーモニー交響楽団ソロ・コンサートマスター。また東京音楽大学教授の他、桐朋学園大学、武蔵野音楽大学にて後進の指導にあたっている。

## ●アルト:佐藤 寛子 (さとう ひろこ)

東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院修士課程独唱科修了。吉田ユカリ、藤野恵美子、寺谷千枝子、永井和子各氏に師事。

第54回全日本学生音楽コンクール声楽部門高等学校の部全国大会第1位。第73回全国選抜高校野球開会式で「君が代」独唱。2009年第20回奏楽堂日本歌曲コンクール声楽部門第1位。併せて中田喜直賞受賞。

2013年1月に東京文化会館でのデビューリサイタルを行なう。(日本演奏連盟主催) 2011年〜2013年1月まで東京芸術大学音楽学部教育研究助手を務める。

現在フリーの歌い手として全国各地で日本歌曲、童謡・唱歌を中心としたコンサート、ワークショップ等に取り組んでいる。カノン音楽教室声楽講師。

## ●ベース:田辺 和弘 (たなべ かずひろ)

東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て東京芸術大学を卒業。コントラバスを渡辺彰考、永島義男、ツオルト・ティバイに師事。

クラシックでの活動の他、様々なジャンルの多くのアーティストのコンサート、録音にも参加。なかでもタンゴでは国内の多くのアーティストと共演。オスバルド・ベリンジェリ、ピクトル・ラバジェン、ホセ・コランジェロ、ウーゴ・バガナーなどのアルゼンチンのタンゴアーティストとも多く共演している。最近では齋藤徹とのベースアンサンブルに参加。クラリネット奏者の好田尚史とはジャンルを超えた新たな音楽を模索している。

## ●テノール:渡辺 大 (わたなべ だい)

明治大学商学部を経て、東京芸術大学音楽学部声楽科卒業。同大学院音楽研究科修士課程声楽専攻修了。オペラでは新国立劇場オペラ研修所修了公演『ファルス・タフ』パルドルフォ役にて出演した他、『愛の妙薬』ネモリーノ、『真珠とり』ナディール、『イドメネオ』イダマンテ、『イル・カンピエッロ』ドナ・カーテ、『道化師』ベッペ、『カーリヤー・リヴァー』修道士等で出演。また、モーツァルト『レクイエム』、ハイドン『チェチーリアミサ』、グノー『チェチーリアミサ』、大栗裕『白い馬』、明治大学混声合唱団第60回記念定期演奏会(指揮・三石精一)等にソリストとして出演。外務大臣主催・天皇誕生日祝賀レセプションにての国歌独唱など活躍の場を広げている。故高田作造、高橋啓三、上江法明の各氏に師事。日本声楽家協会助演講師、啓声会会員。

## ●ピアノ:淡路 七穂子 (あわじ なほこ)

1978年第32回全日本学生音楽コンクール(毎日新聞社主催)ピアノ演奏部門に於て東日本第2位に入賞。1982年桐朋学園音楽大学音楽学部ピアノ演奏学科卒業後、ピアノ五重奏、ヴァイオリンとのデュオなど室内楽を中心としたコンサート活動を行なう。

1991年京谷に見出されタンゴピアニストとしてデビュー。京谷とともに日本フィルハーモニー、東京フィルハーモニーと共演。「ときめき夢サウンド」、「公園通りで会いましょう」など、テレビ出演も多い。また1996年、2003年とアルゼンチンに渡り、京谷のCD録音に参加するなど、現在、京谷のタンゴコンサートには欠くことのできないピアニストとして活躍中。クラシック界で鍛えられた美しい音色、豊かな音楽性、力強いタッチは特に高い評価を得ている。

## ●バス:鐘 皓 (ジョン ハオ)

中国沈陽出身。2001年に中国中央音楽学院卒業後、中国中央オペラハウスに入り、『アイーダ』『ドン・カルロ』『フィガロの結婚』『セビリヤの理髪師』『トスカ』『魔笛』『トゥランドット』『イリス』などの重要な役を演じた。01年から04年にかけて、北京、香港、マカオの国際音楽祭に参加。05年4月に来日、08年3月東京芸術大学大学院音楽研究科声楽(オペラ)専攻修士課程修了。在学中、07年10月、藝大創立120周年記念『ラ・ボエーム』のコーリーネで日本デビュー。07年、第38回イタリア声楽コンクール、シエナ部門第1位シエナ大賞受賞。12年、二期会創立60周年記念オペラ公演『ナブッコ』のザッカーリアで出演、新聞紙上で高く評価された。趙登瀛、長谷川顕氏に師事。二期会会員。

## ●ダンス:Guillermo Boyd & 間々田 佳子 (ギジェルモ・ボイド & まままだ よしこ)

カルロス・コベスのショーをはじめ、数々の舞台に出演。2001年「BALLET MUNICIPAL DE TANGO」主宰・ディレクターを務め、以降マイアミ、カルフォルニア、サンペテルスブルク、ブラジル他で公演を行ってきた「ギジェルモ・ボイド」。そして、アルゼンチンタンゴ世界選手権アジア大会ステージ部門での優勝経験をもつ「間々田佳子」が2011年ペア結成。ダイナミックな動きのショー・タンゴを得意とする一方、ときには繊細なサロン・タンゴ、ミロンガも優雅に踊りこなす実力派カップル。

都内各所でタンゴ普及のためレッスンをを行う傍ら、日本全国でイベント・タンゴショー等で活躍中。

## ●しあわせフィルハーモニー

- 指揮:久保田 悠太香
- コンサートマスター:木野 雅之
- ヴァイオリン:小松 美穂/佐野 貴昭/松村 一郎/鈴木 千保/蛭川 紘子
- ヴィオラ:松実 健太/佐々木 真史
- チェロ:唐津 健/久武 麻子
- コントラバス:田辺 和弘
- パーカッション:梅津 千恵子



原田 真以子      佐藤 寛子      渡辺 大      鐘 皓